



校長だより(職員編)

呉市立市阿賀小学校
安宗 誠

学習発表会とW杯サッカーの歴史的勝利に重なること

先週の金曜日、コロナのため延期となっていた6年生の学習発表会を終えることができました。最高学年の発表として胸を張れる立派な内容でした。物事には、「失敗は成功のもと」ということは確かにあります。しかし、この学習発表会といった類のことについては、子どもたちに成功体験を味わわせず終わらせることは絶対にあってはならないと職員の皆さんとともに確認し合いながら取り組んできました。その結果、すべての学年でこのことがクリアできたように思います。このことを職員一同、保護者、地域の皆様とともに喜び合いたいと思います。

このことと、この度のW杯サッカーの歴史的な勝利と何が重なるのかということ・・・。

この勝利で特にクローズアップされ、高く評価されたのが、森保一監督の采配。確かにそれはそうでしょう。しかし、数か月前のW杯アジア最終予選で森保監督がどのような立場に追い込まれていたか、記憶に新しいところです。まさに崖っぷち、その後の結果次第では、森保監督の解任の手はずが着々と整えられていたといえます。それが今は打って変わって賞賛の嵐。それは、何もサッカーの話だけにとどまらず、どんな仕事でもやはりプロである以上、結果が問われる。我々の仕事もちろん例外ではない。そんなことを私自身、改めて肝に命じたところです。

さらに・・・。W杯歴史的勝利の歓喜もつかの間、その数分後には、日本チームは次の戦いに向けて、円陣を組んで反省会を始めたといえます。そういう姿勢も是非見習いたいところです。

さすが！6年生。引き締まった態度！みんなが1つになった演奏！（学習発表会）

